

快挙！科学の甲子園ジュニア全国大会準優勝！

◆今号の記事は、大村先生（理科担当・2年次主任）が書いてくれました。

全国の都道府県代表47チームが科学の知識や実技を競い合う「**第5回科学の甲子園ジュニア全国大会**」が、平成29年12月1日(金)から3日(日)まで、**つくば国際会議場とつくばカピオ**で行われました。本校は、第1回大会から**5年連続**で出場しています（第2回大会は全国優勝、第4回大会は総合第5位入賞）。

今年のチームは6名全員1年生のフレッシュなメンバーながら、何と**総合第2位（準優勝）**となり、「**科学技術振興機構理事長賞**」と「**トヨタ賞**」を受賞しました。地元開催という利点を生かし、保護者の方や友達などの多くの観客に見守られながら、実技競技①と②で頑張り抜くことができました。皆さん、応援ありがとうございました。

1日目は、開会式と**筆記競技**が行われました。美術部3年次生が書いてくれたフラッグをもって、6名が堂々と登場し、元気に意気込みを発表しました。筆記競技は、1年生というハンディをはねのけるように、チーム一丸となって問題に挑みました。

2日目は、実技競技①と実技競技②などが行われました。実技競技①は、事前課題として出ていた「**ザ・キューブ**」でした。1ヶ月前から試行錯誤して、さまざまな形のコースをつくり時間を計測しました。形が決定してからは繰り返し、作成の練習をしました。**実技競技①は全国第1位**と見事な結果をおさめることができ、「**東芝賞**」を受賞しました。実技競技②は天体望遠鏡を作成して天体を観測して位置関係を捉えたり、岩石を採集して同定したりと**体験型観察**を通して、楽しく考察ができました。

3日目は、**表彰式**が行われました。競技別表彰において「**実技競技①第1位**」、そして**総合成績第2位（準優勝）**をいただきました。日頃の本校で行われている授業である「**アクティブ・ラーニング**」の成果が形となって表れたのだと思います。



◆私も表彰式会場にいました。第2位と発表された時、**会場が歓声に包まれました**。共同記者会見での選手たちの発言もたいへん立派でした。並木中等生は本当に素晴らしいです(^_^)！